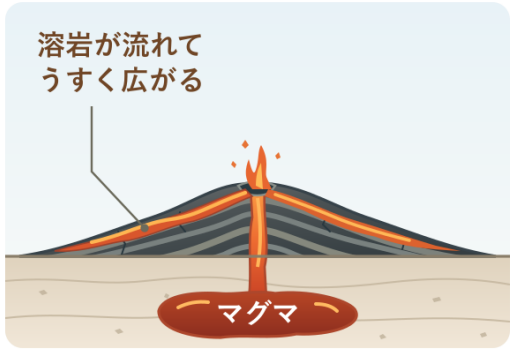
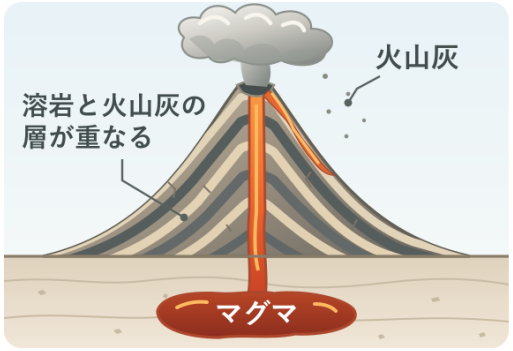
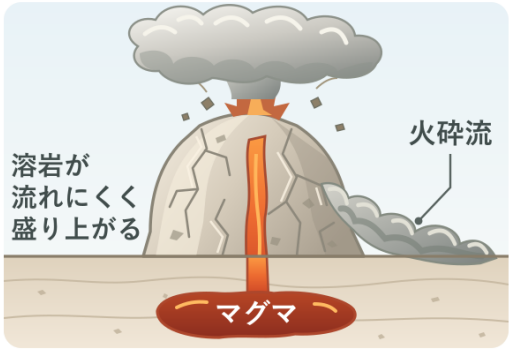
火山の形とマグマのねばりけ

マグマのねばりけのちがいで、火山の形・噴火のようす・溶岩の色が変わる（模式図）

マグマのねばりけ：弱い（流れやすい） → 強い（流れにくい）

	傾斜がゆるやかな形	円すい形	ドーム状
断面（模式）			
噴火のようす	比較的おだやか。 溶岩が流れ出して広がる	爆発的な噴火と、 溶岩を流す噴火をくり返す	激しく爆発的な 噴火になりやすい
溶岩・火山灰の色	黒っぽい	灰色（中間）	白っぽい
例	マウナロア （アメリカ・ハワイ島）	桜島（鹿児島県） 浅間山（群馬県・長野県）	昭和新山（北海道） 平成新山（長崎県・雲仙岳）

※ 形は模式で、高さと幅の比は実際とちがう。色は溶岩や火山灰の大まかな傾向で、同じ火山でも噴火によって様子が変わることがある。